



さあ ^{がっき}2学期のスタートだ!

8月22日(金)、2学期がスタートしました。今年の夏はとても暑かったですね。始業式の日には幾分ずいしい気温ではありましたが、高小のみんなは汗をかきかき大きな荷物を持って、それでも元気に登校してきました。教室では、担任の楽しかった夏休みのお話で盛り上がっていましたね。やっと学校に活気が戻ってきました。始業式では、3人の児童代表に発表してもらいました。その中から、4年生代表の発表を紹介します。

夏休みの思い出と2学期にがんばること

四年 菅野 結斗

ぼくの夏休みの思い出は、七夕祭りに参加したこと。夏休み前から、夜、和野公民館に行つて、たいこを練習していました。三年生からやつていたから、たいこのリズムは、だいたい覚えていました。忘れていたところもあつたけど、そこは友達に教えてもらいながらやりました。笛と合わせてやつてみたら、ぴったり合つたのでうれしかったです。本番では、まちがえないでびつたりやろうと思いました。

八月七日の朝は、はんでんを着て、朝早くに公民館に行きました。地域の人がたくさん集まっています。ぼくは、最初に山車を引っ張りました。かけ声をかけながら保育所に行き、さらに、アバッセまで歩いたので、つかれました。アバッセでは、山車に乗りたいこをたたきました。まわりにお客さんがたくさんいたけど、きんちようしなくてできませんでした。ここでも、笛に合わせてうまくできました。楽しかったから、来年もやりたいです。

2学期がんばりたいことは、算数です。ぼくは、算数がきらいです。計算に時間がかかるので、いやになってしまいます。でも、テストでいい点が取りたいと思います。だから、2学期は集中して授業を受けて、少しでも苦手なところがへるようがんばりたいです。たけのこタイムの時間には、分からないところを聞いて勉強したいです



楽しい思い出ができてよかったですね。自分の目標もきちんとたてて、頑張ろうという姿勢がしっかり伝わってきます。

お知らせ

四年生に新しい仲間が入りました。後藤 丸(まる)さんです。よろしくお願ひします。

うごく七夕高小祭り組



8月8日（金）、前日の陸前高田うごく七夕祭りの興奮が冷めやらない中、高小祭り組の七夕山車を運行しました。校庭を一周した後、高寿園まで行き、高田小に戻るというコースです。短い時間ではありましたが、とても楽しい時間でした。



今年は、6年生皆で山車の飾り付けを考えたり、30名以上の有志が集まったり、七夕づくりをしながら学習会も開いたり、高田一中や高田高校のボランティアの方々が応援に来てくれたりと、よりグレードアップした取り組みとなりました。

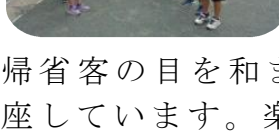


7月30日の津波注意報・警報で作業できなかった日もあったものの、地域ボランティアの尽力もあり。8月6日には山車が完成しました。同時に笛と太鼓のお囃子練習もがんばりました。

みんなで作りのうごく七夕です。



本番は、少し暑かったけれど駆けつけてくれた学生ボランティアと共に賑やかに運行し、高寿園では利用者の方々にとっても喜んでもらえました。



その後山車は、お盆中はアバッセに飾り、帰省客の目を和ませ、今は校舎一階の図書館脇スペースに鎮座しています。楽しく心に残る七夕でした。



押しボタン式信号機がつけました



8月19日（火）本校校門前の横断歩道に押しボタン式信号機が設置され、使用開始されました。以前から高田コミセンが中心となって署名活動を行うなど、設置を訴えており、それがやっと日の目を見ました。



1学期の終わり頃に、信号機の使い方について何度も確認しました。次のことを必ず守って、安全安心な登下校にしましょう。



- 1 歩行者信号が青になってもすぐに横断せず、必ず左右を確認し、安全を確認してから横断すること。
- 2 歩行者用信号が青で点滅した場合は、渡り始めないこと。